◆著者紹介

加藤 一彦 (kazuhiko KATO)

1959年4月 東京生まれ

1982年3月 獨協大学法学部卒業

1988年3月 明治大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得

現在 東京経済大学現代法学部教授 博士(法学)

憲法学、議会制度論

主 著

『政党の憲法理論』(単著/2003年、有信堂)

『現代憲法入門ゼミ50選』(編著/2005年、北樹出版)

『議会政治の憲法学』(単著/2009年、日本評論社)

『立憲平和主義と憲法理論』(編著/2010年、法律文化社)

『議会政の憲法規範統制』(単著/2019年、三省堂)

『フォーカス憲法』(編著/2020年、北樹出版)

『新憲法判例特選〔第3版〕』(編著/2021年、敬文堂)

『現代憲法入門講義〔新6版〕』(編著/2021年、北樹出版)

『非常時法の憲法作用』(単著/2022年、敬文堂)

『教職教養憲法15話〔改訂五版〕』(単著/2023年、北樹出版)

その他、共著、論文多数。